

魚類のダイオキシン類調査について（案）

1 目的

不法投棄現場の下流の杉倉川、熊原川は、イワナをはじめ、ヤマメ、アユ、ハナカジカの生息地として、県内外から遊漁者が訪れる場所であることから、安全性を確認することを目的として、現場下流に生息する魚を採捕し、ダイオキシン類調査を実施するものである。

2 調査地点

- ・ 熊原川・杉倉川（別図）
- ・ 対照地点として近隣の別水系

3 調査項目

ダイオキシン類

4 調査対象魚

イワナ、ウグイ等の食用とされている魚種

5 調査年度

平成16年度